

# 令和4年台風第14号に係る 北海道災害対策連絡本部員会議 概要

北海道総務部危機対策局危機対策課

- ・日時 令和4年(2022年)9月19日(月) 14:00~14:20
- ・場所 北海道庁3階テレビ会議室  
※ 全(総合)振興局及び東京事務所とテレビ会議を接続

## 1 開会(副本部長:浦本副知事)

これより、令和4年台風第14号に係る北海道災害対策連絡本部員会議を開催する。

## 2 状況報告

(副本部長:浦本副知事)

台風第14号の接近に伴い、今後、被害の発生が懸念されることから、厳重な警戒が必要な状況。

まず、札幌管区气象台から、今後の気象見込みについて、ご説明をいただく。

### (1) 気象状況(札幌管区气象台:気象防災情報調整官)

<気象状況について、資料に沿って説明>

### (2) これまでの対応状況等(危機管理監)

道では、本日9時、台風第14号に対する情報収集と共有の体制を強化し、災害応急対策に万全を期すことができるよう、本庁に災害対策連絡本部を、全振興局及び東京事務所に災害対策地方連絡本部を、それぞれ設置し、警戒体制を構築している。

今後の詳細な気象見込みについて、札幌管区气象台から説明いただいたが、台風接近に伴い、本道の気象は、これから明日にかけて雨・風ともに強くなることが予想され、前線の活動とあいまって、住家の被害や、状況によっては住民避難なども想定される所。

道としては、被害の未然防止や最小化が図られるよう、道民の皆様への注意喚起はもとより、各部局や振興局を通じて市町村や関係団体等への注意喚起を行ってまいるとともに、関係機関の皆様とも連携し、厳重な警戒に当たってまいります。

### (3) 連絡本部各班からの報告

#### ア 農政部(農政部長)

- ・農政部では、今回の台風14号に備え、9月16日に生産者の皆様に対し、営農技術対策を発出したところ。

この中で、今回の台風では、大雨や強風による農作物や農業用施設への被害が懸念されることから、一つ目として、大雨対策として、用排水路のゴミ上げや、水田における溝切りなど、事前の排水対策を行っておくこと。二つ目に、強風対策として畜舎やビニールハウスなどの点検・補修や、果樹の支柱を補強すること。三つ目に、

酪農施設での停電や断水への備えなどについて、注意喚起を行っているところ。

- ・今後、農業への影響について、速やかな情報収集に努め、関係機関・団体とも連携しながら必要な対応を行ってまいります。

#### イ 水産林務部（水産林務部長）

- ・暴風や高波による漁業への被害や、森林の倒木被害、大雨による土砂災害が懸念されるため、9月16日付けで各振興局に対し、防災対策の再確認や、関係機関への注意喚起などについて周知徹底を図ったところ。
- ・水産林務部としては、引き続き、気象状況に十分注意し、警戒態勢を継続するとともに、被害が発生した場合は、迅速に対応する。

#### ウ 建設部（建設部長）

- ・建設部では、道路や河川などを現場で管理している振興局の建設管理部に対し、市町村や関係機関との情報共有体制の再確認、土のうなどの防災資機材や配置要員の事前確認、道路や河川のパトロール強化、早期の通行規制等について、周知徹底を図っているところ。
- ・建設部としては、引き続き、道路や河川などの状況を注視しながら、防災体制に万全を期してまいります。

### （4）防災関係機関からの報告

#### ア 北海道開発局（災害対策管理官）

- ・昨日（9月18日）の大雨警報等を受けて、北海道開発局では体制をとっているところ。昨月の大雨の影響を受けた地域もあることから、そのような地域とは特に連絡を密にするほか、関係機関との連絡体制を構築し、対応に努めてまいります。

#### イ 北海道電力株式会社（総務部防災グループ）

- ・体制については、現在のところ、連絡体制の強化に加え、道北及び太平洋沿岸の事業所を中心に、停電の際に迅速に作業に当たれるよう待機者の増員をしているところ。また、本店から釧路への応援派遣等も実施している。
- ・今後の天候の状況に応じ、現場の作業体制の拡充、災害対策本部・支部の立ち上げについても検討しているところ。
- ・現在停電は発生していないが、今後停電が発生した時は、当社ホームページに加え、状況に応じ、SNSを活用しながら停電戸数や復旧見込み等についてお知らせしていく。

### 3 本部長指示（本部長：鈴木知事）

- ・ただ今、札幌管区气象台から、今後の気象の見通しについて説明いただいたが、台風第14号が、昨日、九州に上陸し、大規模な停電の発生や約970万人に避難指示等が発令されるなど、住民の皆様の生活に大きな影響を及ぼしている。
- ・現在、大型のまま本州を縦断するコースを進んでおり、今後、この台風が本道に接近することが予想されるため、道では、情報収集と共有の体制を強化することとし、本日9時、「災害対策連絡本部」を設置し、警戒体制を構築したところ。台風で本部員会

議を開催するのは今年度初となる。

- ・今はまだ、宗谷管内だけに大雨警報が発表されているが、この台風が本道付近に停滞する前線を刺激し、全道各地で警報が発令されるおそれがあり、これから明日20日の火曜日にかけて、大雨や強風、高波に警戒が必要。
- ・道民の皆様におかれては、今後、最新の気象情報や市町村から発令される避難情報等に十分注意し、停電への備えや早めの避難など身の安全を確保する行動をお願いします。
- ・また、報道機関の皆様におかれても、台風に関する情報や注意喚起の報道について、引き続きご協力をお願いしたい。
- ・各部局・振興局においては、人命最優先の考えのもと、被害の発生の未然防止や被害を最小限に抑えるため、道民の皆様や関係機関に対し、防災注意事項を積極的に発信するとともに、被害が発生した場合は、その状況を迅速に把握し、関係部局・関係機関と一体となって応急対策に全力で取り組むよう指示する。
- ・さきほど、北海道開発局、北海道電力からご説明があったが、道内の主要な道路や河川などを所管している北海道開発局におかれては、万全な警戒態勢を引き続きお願いします。北海道電力におかれては、万が一、停電が発生した際に迅速に復旧が行えるよう、引き続き必要な体制の構築をお願いします。
- ・本日お集まりの防災関係機関の皆様と、引き続き緊密に連携・協力をしながら、しっかりと万全な体制を組んでいきたいと考えている。

#### 4 閉会（副本部長：浦本副知事）

各本部員・防災関係機関の皆様におかれては、ただいまの副本部長の指示について、必要な対応をお願いします。

以上をもって、北海道災害対策連絡本部員会議を終了する。